



福岡県立田川高等学校



校訓 「水平線上に突起をつくれ」のもと、生徒たちが主体的に学業・学校行事・部活動に励み、3年間で大きく成長できる学校です。

《教育活動》 鍛えてほめて伸ばす力に自信があります！

生徒の第一希望進路の実現が田川高校の最大のミッションです。生徒の状況や目標に応じた授業や課外、課題やテスト等の充実した教育プログラムを通して、「確かな学力」を身に付けます。1年次では基礎・基本の習得を徹底し、2年次にはそれを伸長させ、3年次では進路実現に向けて活用できるよう、授業内容も充実しています。

変化の激しい社会で活躍するためには、「確かな学力」とともに課題解決に向けて挑戦し続けることができる忍耐力と精神力、好ましい人間関係を築くことができるコミュニケーション能力や他者の立場を考えた言動をとることができる豊かな心が必要です。田川高校では、身に付けた実力を発揮するための思考力・判断力・表現力等を高め、未来を切り拓く「次代を担う人財」を育てるために「生徒を主語にした」学校づくりに取り組んでいます。

様々な学校行事が行われ、部活動や生徒会活動などにおいても、生徒を主体とする教育活動を展開しています。

▶スーパー特進クラス

国公立大学や難関私立大学への進学を目指すクラスです。生徒同士で助け合い、競い合い、高め合いながら、進路実現に向けて努力を重ねています。

部活動や生徒会活動などへの参加も制限はなく、部活両立も十分可能です。



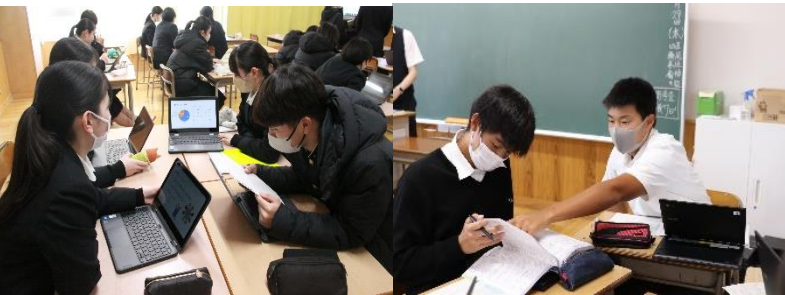
▶探究活動

様々な講演会を通じて将来への視野を広げ、進路意識・学習意欲を高めます。特に、総合的な探究の時間では、クラス内でグループを構成し、AI（人工知能）・地域創生・SDGs（持続可能な開発目標）について調べ、地球規模で解決すべき「貧困、飢餓、教育、ジェンダー平等、平和、資源、環境…」など様々な課題について、それぞれの視点で考察を加え、電子黒板を用いてスライドで発表をします。



▶アクティブ・ラーニング

「主体的・対話的で深い学び」を実践しています。講義形式、ペア学習、グループディスカッションなど学びの形式は様々です。新校舎が完成し各教室に電子黒板が設置され、ICT機器、グループ討論用のホワイトボードや複数のスクリーンを備えたアクティブラーニングルームもあります。生徒の学びを深める環境が整っています。



《進路情報》令和4年度の合格実績（現役合格）

国公立大学 24名

九州大学（1名）	佐賀大学（1名）
九州工業大学（1名）	長崎大学（1名）
福岡教育大学（1名）	鹿屋体育大学（1名）
福岡県立大学（1名）	長崎県立大学（1名）
北九州市立大学（13名）	山口東京理科大学（1名）

私立大学 196名

青山学院大学（3名）	西南学院大学（12名）
立命館大学（1名）	福岡大学（28名）
関西学院大学（1名）	福岡工業大学（14名）
東海大学（1名）	九州産業大学（21名）
近畿大学（6名）	久留米大学（12名）

他多数合格



《学校行事》 生徒会を中心に、生徒自身で企画・運営するのが田川高校の特長です。

嶽南祭（文化祭） 体育大会 クラスマッチ 修学旅行 芸術鑑賞 など



《部活動》 地元の学校だからこそ夢中になれる

運動部・文化部合わせて24の部や同好会があり、全生徒の約70%が活動に励んでいます。希望進路の実現を果たしている先輩の多くが部活動でも活動していました。

全国大会出場 放送部 写真部 〈令和4年度と5年度の大会実績〉
九州大会出場 陸上競技部 水泳部 写真部
県大会出場 陸上競技部 バスケットボール部 女子バレーボール部
 バドミントン部 ソフトテニス部 卓球部 水泳部
 山岳部 吹奏楽部 文芸部 書道部 美術部 放送部 写真部



地元で学ぼう
田川で学ぼう

課程	学科	募集定員（令和5年度）
全日制	普通科	200名

〒822-1405

所在地 田川郡香春町大字中津原 2055-1

ホームページ <http://tagawa.fku.ed.jp/>

メール info@tagawa.fku.ed.jp

電話番号 0947-44-1131 (FAX0947-46-0726)

交通機関 平成筑豊鉄道「田川高校前勾金駅」から徒歩5分

JR日田彦山線「一本松駅」から徒歩10分

西鉄バス「一本松病院」から徒歩10分

